

松陵中

地域とのつながりを実感



これがイチオシ

自校給食で好きな献立

松陵中のイチオシは「自校給食」です。校内で給食を作っていることで、生徒からのリクエストが受けやすくなっています。昨年度は学級ごとにアンケートを行い、各自が好きな献立を考えました。実際に私たちが考えた献立で給食が出てくると、とてもうれしくて、みんな喜んで食べていました。「バイキング形式」での給食も魅力です。3年生は卒業祝いとして食べることができます。私たちは自校給食を通し、「食」への関心を深めていきたいと思っています。

学校名 仙台市立松陵中学校
所在地 仙台市泉区松陵5の32
創立 1994年
電話 022(374)9811
校長 菅井 研二
生徒 145人

松陵中学校ではボランティア活動に力を入れています。生徒会執行部が地域を巡視し、何かできることはないかと探し、たところ、たくさんの落ち葉を見つけました。そこで「落ち葉拾い」の計画を立て、呼び掛けるところ、たくさんの生徒がボランティアとして参加しました。

さらに落ち葉拾いをしながら、すれ違った地域の方々に元気なあいさつをしている様子がみられました。松陵中にはボランティア精神のある生徒がたくさんいることや地



落ち葉拾いのボランティアにはたくさんの生徒が参加しました

編集委員 西田陽莉、丹初音（2年）
指導教員 青山友樹、八木幸恵

奉仕活動で落ち葉拾い

わが校わがまち スクール通信



今回は
住吉小（石巻市）
条南中（気仙沼市）

宿場町の魅力 発信目指す

富谷小

新たな観光施設に学ぶ

私たちの学校がある富谷市しんまち地区は、江戸時代に宿場町として栄えました。奥州街道にあり、「富谷宿」と呼ばれていたそうです。今でも当時の様子が分かる建物が残されています。地元のようにゆ屋さんの跡地にこの春、新しい観光交流施設「とみやど」が完成しました。「ゆっくり休んでね」の味の「とみやど」とドレミの「とみやど」から名付けられたそうです。富谷市は、マリーチングが盛んな音楽のまちでもあるからです。富谷市企画政策課の菅原さん

「とみやど」は富谷の良さを伝える場所です。菅原さんにお話をうかがいました。



編集委員 佐藤聖奈、牧野百花、柴田真衣、遠藤美歩、古藤妃茉莉、類家李名（6年）
指導教員 星麗



これがイチオシ

タブレットで創意工夫

富谷小では2020年度からタブレット端末を本格的に利用しています。調べ学習はもちろん、自分の考えをまとめてプレゼンテーションをしたり、友達と意見の交流をしたりするのも使っています。自分なりに工夫して試すことができるととても面白いです。

図工ではこま撮りアニメーションも作りしました。新型コロナウイルスの影響で児童集会もタブレットを使った動画で行いました。これからもいろいろな使い方を覚え、新しい学習の仕方を楽しみたいです。

学校名 富谷市立富谷小学校
所在地 富谷市富谷狸屋敷85
創立 1974年
電話 022(358)2089
校長 三浦 秀之
児童 498人

